

本部委員の主な意見

□「やまぐち産業脱炭素化戦略」最終案について

- 周南コンビナート企業として更なる成長と脱炭素を使命として、バイオマスによる燃料転換、CO₂の有効利用などの取組を進めている。今回策定された戦略は、その取組を強力にバックアップしていただけるものと認識しており、今後とも引き続きの支援をお願いしたい。（東ソー：田代委員）
- 関係する各分野の施策やスケジュール感まで網羅した戦略になっている。組織改編や令和5年度当初予算（案）における脱炭素関連の予算編成など、この困難な課題に果敢に取り組む県の姿勢に敬意を表す。こうした中、県内の中小企業においては脱炭素化への取組はこれからの課題とする企業が多く、ノウハウや資金面など様々な支援を必要としており、2050年までの山口県のカーボンニュートラルに向け「産学公金の緊密な連携」をお願いする。（山口銀行：小野委員）

□その他

- 令和5年度予算の新規事業「カーボンニュートラルコンビナート構築事業」について、県の脱炭素の取組を支援する意気込みが感じられる。この支援に応えるべく、周南コンビナート企業としてもその取組を加速させたいと考えており、予算のフレキシブルな運用についても配慮をお願いしたい。（東ソー：田代委員）